

Ⅲ 結果の概要

【学校調査】

1 総括

(1) 学校数

学校数は、幼稚園は991園、幼保連携型認定こども園は30園、小学校は1,332校、中学校は804校、義務教育学校は7校、高等学校（全日制・定時制）は429校、高等学校（通信制）は12校、中等教育学校は8校、特別支援学校は70校、専修学校は405校、各種学校は156校となった。前年度と比較すると、幼保連携型認定こども園、義務教育学校、専修学校、各種学校で増加し、幼稚園、小学校、中学校は減少した。他の学校種は前年度と同数であった。

(2) 在学者数

在学者数は、幼稚園は154,423人、幼保連携型認定こども園は5,812人、小学校は609,512人、中学校は300,085人、義務教育学校は5,977人、高等学校（全日制・定時制）は314,305人、高等学校（通信制）は10,647人、中等教育学校は7,046人、特別支援学校は13,386人、専修学校は146,364人、各種学校は26,605人となった。前年度と比較すると、幼保連携型認定こども園、小学校、義務教育学校、特別支援学校、専修学校、各種学校で増加し、他の学校種は減少した。

(3) 教員数（本務者）

教員数（本務者）は、幼稚園は10,713人、幼保連携型認定こども園は744人、小学校は34,568人、中学校は19,301人、義務教育学校は373人、高等学校（全日制・定時制）は19,333人、高等学校（通信制）は229人、中等教育学校は546人、特別支援学校は6,042人、専修学校は7,418人、各種学校は2,062人となった。前年度と比較すると、幼保連携型認定こども園、小学校、義務教育学校、中等教育学校、特別支援学校、各種学校で増加し、他の学校種は減少した。

（表1、統計表1）

表1 学校数、在学者数及び教員数（本務者）

（単位：校、園、人、%）

区分	学 校 数				在 学 者 数				教 員 数（本 務 者）			
	平成30年度	平成29年度	増減数	増減率	平成30年度	平成29年度	増減数	増減率	平成30年度	平成29年度	増減数	増減率
幼稚園	991	995	△4	△0.4	154,423	157,418	△2,995	△1.9	10,713	10,754	△41	△0.4
幼保連携型認定こども園	30	27	3	11.1	5,812	5,110	702	13.7	744	682	62	9.1
小学校	1,332	1,335	△3	△0.2	609,512	601,414	8,098	1.3	34,568	34,036	532	1.6
中学校	804	807	△3	△0.4	300,085	304,199	△4,114	△1.4	19,301	19,471	△170	△0.9
義務教育学校	7	6	1	16.7	5,977	5,373	604	11.2	373	328	45	13.7
高等学校（全日制・定時制）	429	429	0	0	314,305	316,832	△2,527	△0.8	19,333	19,339	△6	△0.0
高等学校（通信制）	12	12	0	0	10,647	10,836	△189	△1.7	229	260	△31	△11.9
中等教育学校	8	8	0	0	7,046	7,058	△12	△0.2	546	537	9	1.7
特別支援学校	70	70	0	0	13,386	13,217	169	1.3	6,042	6,028	14	0.2
専修学校	405	403	2	0.5	146,364	145,719	645	0.4	7,418	7,446	△28	△0.4
各種学校	156	154	2	1.3	26,605	24,696	1,909	7.7	2,062	1,938	124	6.4

注1) 「高等学校（通信制）」のうち8校は、「高等学校（全日制・定時制）」との併置校のため、「高等学校（全日制・定時制）」の学校数と重複計上してある。

2) 高等学校及び中等教育学校の在学者数は、本科の生徒数であり、専攻科及び別科の生徒数を含まない。

3) 高等学校（通信制）の在学者数は、特科生を含まない。

2 幼稚園

(1) 幼稚園数

- ① 幼稚園数は991園で、前年度より4園減少した。10年前の平成20年度と比較すると89園減少した。
- ② 地域別にみると、区部は704園で3園、市部は283園で1園それぞれ前年度より減少し、郡部は4園で前年度と同数であった。
- ③ 設置者別では、国立は2園、公立は171園でそれぞれ前年度と同数であり、私立は818園で前年度より4園減少した。構成比では私立が全体の82.5%を占めている。(表2、統計表2-1)

表2 地域、設置者別幼稚園数

(単位：園、%)

区分	平成20年度	25	26	27	28	29	30	増減 (対前年度)	構成比
総数	1,080	1,039	1,023	1,010	1,004	995	991	△4	100.0
(地域別)									
区部	775	744	729	717	713	707	704	△3	71.0
市部	301	291	290	289	287	284	283	△1	28.6
郡部	4	4	4	4	4	4	4	0	0.4
島部	—	—	—	—	—	—	—	—	—
(設置者別)									
国立	2	2	2	2	2	2	2	0	0.2
公立	213	189	181	175	175	171	171	0	17.3
私立	865	848	840	833	827	822	818	△4	82.5

(2) 学級数

- ① 学級数は6,250学級で、前年度より83学級減少した。10年前の平成20年度と比較すると599学級減少した。
- ② 設置者別では、国立は14学級で前年度と同数であり、公立は543学級で前年度より2学級増加し、私立は5,693学級で前年度より85学級減少した。(表3、統計表2-1)

表3 設置者別学級数

(単位：学級、%)

区分	平成20年度	25	26	27	28	29	30	増減 (対前年度)	構成比
総数	6,849	6,655	6,605	6,482	6,421	6,333	6,250	△83	100.0
国立	13	14	14	14	14	14	14	0	0.2
公立	635	584	569	558	555	541	543	2	8.7
私立	6,201	6,057	6,022	5,910	5,852	5,778	5,693	△85	91.1

(3) 園児数

- ① 園児数は154,423人で、前年度より2,995人減少した。10年前の平成20年度と比較すると21,529人減少した。
- ② 男女別では、男は77,918人で1,616人、女は76,505人で1,379人それぞれ前年度より減少した。
- ③ 地域別では、区部は102,101人で1,643人、市部は51,855人で1,354人それぞれ前年度より減少し、郡部は467人で2人増加した。
- ④ 設置者別では、国立は355人で10人、公立は12,268人で219人、私立は141,800人で2,766人それぞれ前年度より減少した。構成比では私立が全体の91.8%を占めている。

(表4、統計表2-3、2-4)

表4 男女、地域、設置者別園児数

(単位：人、%)

区分	平成20年度	25	26	27	28	29	30	増減 (対前年度)	構成比
総数	175,952	172,467	170,673	165,348	161,275	157,418	154,423	△2,995	100.0
(男女別)									
男	89,382	87,183	86,604	83,892	81,703	79,534	77,918	△1,616	50.5
女	86,570	85,284	84,069	81,456	79,572	77,884	76,505	△1,379	49.5
(地域別)									
区	111,738	111,454	111,048	107,929	105,819	103,744	102,101	△1,643	66.1
市	63,676	60,521	59,132	56,912	54,980	53,209	51,855	△1,354	33.6
郡	538	492	493	507	476	465	467	2	0.3
島	—	—	—	—	—	—	—	—	—
(設置者別)									
国立	383	361	359	362	367	365	355	△10	0.2
公立	14,362	14,055	14,065	13,391	12,993	12,487	12,268	△219	7.9
私立	161,207	158,051	156,249	151,595	147,915	144,566	141,800	△2,766	91.8

(4) 年齢別園児数

年齢別では、3歳児は48,299人で556人、4歳児は52,362人で1,268人、5歳児は53,762人で1,171人それぞれ前年度より減少した。(表5、統計表2-4)

表5 年齢別園児数及び構成比

(単位：人、%、ポイント)

区分	平成20年度	25	26	27	28	29	30	増減 (対前年度)
(実数)								
総数	175,952	172,467	170,673	165,348	161,275	157,418	154,423	△2,995
3歳児	51,622	52,819	52,276	50,345	49,421	48,855	48,299	△556
4歳児	61,786	59,327	58,952	56,874	54,841	53,630	52,362	△1,268
5歳児	62,544	60,321	59,445	58,129	57,013	54,933	53,762	△1,171
(構成比)								
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	—
3歳児	29.3	30.6	30.6	30.4	30.6	31.0	31.3	0.3
4歳児	35.1	34.4	34.5	34.4	34.0	34.1	33.9	△0.2
5歳児	35.5	35.0	34.8	35.2	35.4	34.9	34.8	△0.1

(5) 1学級当たりの園児数及び教員(本務者)1人当たりの園児数

- ① 1学級当たりの園児数は24.7人で、前年度より0.2人減少した。10年前の平成20年度と比較すると1.0人減少した。
- ② 教員(本務者)1人当たりの園児数は14.4人で、前年度より0.2人減少した。10年前の平成20年度と比較すると2.0人減少した。(表6、統計表2-1、2-4、2-5)

表6 1学級当たり、教員(本務者)1人当たりの園児数

(単位：学級、人)

区分	平成20年度	25	26	27	28	29	30	増減 (対前年度)
学級数	6,849	6,655	6,605	6,482	6,421	6,333	6,250	△83
園児数	175,952	172,467	170,673	165,348	161,275	157,418	154,423	△2,995
教員数(本務者)	10,738	10,795	10,772	10,727	10,845	10,754	10,713	△41
1学級当たり 園児数	25.7	25.9	25.8	25.5	25.1	24.9	24.7	△0.2
教員1人当たり 園児数	16.4	16.0	15.8	15.4	14.9	14.6	14.4	△0.2

(6) 新規入園児数

- ① 新規入園児数は52,398人で、前年度より1,655人減少した。10年前の平成20年度と比較すると11,361人減少した。
- ② 年齢別構成比を10年前の平成20年度と比較すると、3歳からの入園児数が8.0ポイント上昇したが、4歳は7.8ポイント、5歳は0.3ポイントそれぞれ低下した。(表7、統計表2-3、2-4)

表7 年齢別新規入園児数及び構成比

(単位：人、%、ポイント)

区 分	平成20年度	25	26	27	28	29	30	増 減 (対前年度)
(実 数)								
新規入園児総数	63,759	61,270	59,796	56,895	54,932	54,053	52,398	△1,655
3歳から入園	50,670	51,378	50,411	48,363	47,286	46,692	45,861	△831
4歳から入園	11,587	8,612	8,066	7,217	6,425	6,149	5,424	△725
5歳から入園	1,502	1,280	1,319	1,315	1,221	1,212	1,113	△99
(構 成 比)								
新規入園児総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	—
3歳から入園	79.5	83.9	84.3	85.0	86.1	86.4	87.5	1.1
4歳から入園	18.2	14.1	13.5	12.7	11.7	11.4	10.4	△1.0
5歳から入園	2.4	2.1	2.2	2.3	2.2	2.2	2.1	△0.1

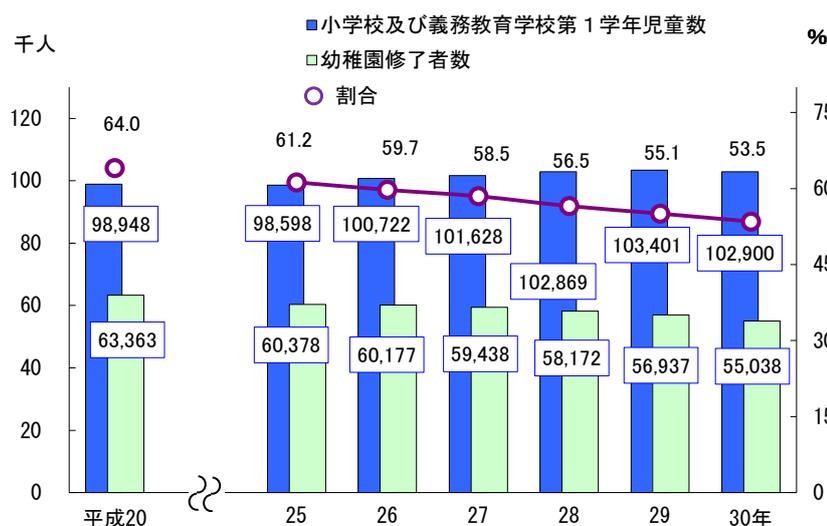
注) 新規入園児とは、当該年度4月1日から5月1日に入園した者である。

(7) 幼稚園修了者数と小学校及び義務教育学校第1学年児童数

幼稚園修了者数の小学校及び義務教育学校第1学年児童数に対する割合は53.5%で、前年度より1.6ポイント低下した。

(図1、統計表2-4、4-3、6-3)

図1 幼稚園修了者数の小学校及び義務教育学校第1学年児童数に対する割合の推移



注1) 割合 = $\frac{\text{幼稚園修了者数}}{\text{小学校及び義務教育学校第1学年児童数}} \times 100$

2) 幼稚園修了者数は各年3月修了者、小学校及び義務教育学校第1学年児童数は各年5月1日在籍者

3) 平成27年以前は、小学校第1学年児童数のみ

(8) 教員数(本務者)及び教育補助員数(本務者)

- ① 教員数は10,713人で、前年度より41人減少した。10年前の平成20年度と比較すると25人減少した。
- ② 男女別では、男は690人で22人、女は10,023人で19人前年度より減少した。
- ③ 設置者別では、国立は22人で前年度より2人増加し、公立は840人で2人、私立は9,851人で41人それぞれ前年度より減少した。
- ④ 教員数に占める女性教員の割合は93.6%で、前年度より0.2ポイント上昇した。
- ⑤ 教育補助員(教育活動の補助にあたっている者)は378人で、前年度より12人増加した。

(表8、統計表2-5)

表8 男女、設置者別教員数(本務者)及び教育補助員数(本務者)

(単位:人、%、ポイント)

区 分	平成20年度	25	26	27	28	29	30	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	10,738	10,795	10,772	10,727	10,845	10,754	10,713	△ 41	100.0
(男女別)									
男	713	721	735	733	714	712	690	△ 22	6.4
女	10,025	10,074	10,037	9,994	10,131	10,042	10,023	△ 19	93.6
(設置者別)									
国 立	18	32	20	21	19	20	22	2	0.2
公 立	898	855	841	837	857	842	840	△ 2	7.8
私 立	9,822	9,908	9,911	9,869	9,969	9,892	9,851	△ 41	92.0
女性教員の割合	93.4	93.3	93.2	93.2	93.4	93.4	93.6	0.2	—
教育補助員	452	386	395	372	346	366	378	12	—

3 幼保連携型認定こども園

(1) 幼保連携型認定こども園数

- ① 幼保連携型認定こども園（平成27年度創設）の園数は30園で、前年度より3園増加した。
- ② 地域別にみると、区部は20園で前年度と同数であり、市部は10園で前年度より3園増加した。
- ③ 設置者別では、公立は9園で前年度と同数であり、私立は21園で前年度より3園増加した。構成比では、私立が全体の70.0%を占めている。

（表9、統計表3-1）

表9 地域、設置者別幼保連携型認定こども園数

（単位：園、%）

区 分	平成27年度	28	29	30	増 減	構 成 比
					(対前年度)	
総 数	17	21	27	30	3	100.0
（ 地 域 別 ）						
区 部	14	16	20	20	0	66.7
市 部	3	5	7	10	3	33.3
郡 部	—	—	—	—	—	—
島 部	—	—	—	—	—	—
（ 設 置 者 別 ）						
国 立	—	—	—	—	—	—
公 立	6	6	9	9	0	30.0
私 立	11	15	18	21	3	70.0

(2) 学級数

- ① 学級数は187学級で、前年度より22学級増加した。
- ② 設置者別では、公立は38学級で前年度と同数であり、私立は149学級で前年度より22学級増加した。

（表10、統計表3-1）

表10 設置者別学級数

（単位：学級、%）

区 分	平成27年度	28	29	30	増 減	構 成 比
					(対前年度)	
総 数	116	137	165	187	22	100.0
国 立	—	—	—	—	—	—
公 立	26	26	38	38	0	20.3
私 立	90	111	127	149	22	79.7

(3) 園児数

- ① 園児数は5,812人で、前年度より702人増加した。
- ② 男女別では、男は2,949人で356人、女は2,863人で346人それぞれ前年度より増加した。
- ③ 地域別では、区部は3,807人で57人、市部は2,005人で645人それぞれ前年度より増加した。
- ④ 設置者別では、公立は1,188人で前年度より14人減少し、私立は4,624人で前年度より716人増加した。

(表11、統計表3-3、3-4)

表11 男女、地域、設置者別園児数

(単位：人、%)

区 分	平成27年度	28	29	30	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	3,649	4,333	5,110	5,812	702	100.0
(男 女 別)						
男	1,858	2,169	2,593	2,949	356	50.7
女	1,791	2,164	2,517	2,863	346	49.3
(地 域 別)						
区 部	2,902	3,315	3,750	3,807	57	65.5
市 部	747	1,018	1,360	2,005	645	34.5
郡 部	—	—	—	—	—	—
島 部	—	—	—	—	—	—
(設 置 者 別)						
国 立	—	—	—	—	—	—
公 立	874	878	1,202	1,188	△ 14	20.4
私 立	2,775	3,455	3,908	4,624	716	79.6

(4) 教員数(本務者)、教諭等数(本務者)、保育士数(本務者)及び教育・保育補助員数(本務者)

- ① 教員数は744人で、前年度より62人増加した。
- ② 教員の男女別では、男は58人で3人、女は686人で59人それぞれ前年度より増加した。
- ③ 教員の設置者別では、公立は194人で5人、私立は550人で57人それぞれ前年度より増加した。
- ④ 教諭等数は11人で3人、保育士数は13人で6人それぞれ前年度より増加した。教育・保育補助員数は39人で前年度より7人増加した。

(表12、統計表3-5)

**表12 男女、設置者別教員数(本務者)、教諭等数(本務者)
保育士数(本務者)及び教育・保育補助員数(本務者)**

(単位：人、%)

区 分	平成27年度	28	29	30	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	428	570	682	744	62	100.0
(男 女 別)						
男	25	43	55	58	3	7.8
女	403	527	627	686	59	92.2
(設 置 者 別)						
国 立	—	—	—	—	—	—
公 立	137	149	189	194	5	26.1
私 立	291	421	493	550	57	73.9
教 諭 等	38	10	8	11	3	—
保 育 士	22	8	7	13	6	—
教 育 ・ 保 育 補 助 員	—	2	32	39	7	—

4 小学校

(1) 学校数

- ① 学校数は1,332校で、前年度より3校減少した。10年前の平成20年度と比較すると43校減少した。
- ② 地域別にみると、区部は858校で2校、市部は448校で1校それぞれ前年度より減少し、郡部は11校、島部は15校でそれぞれ前年度と同数であった。
- ③ 設置者別では、国立は6校、私立は53校でそれぞれ前年度と同数であり、公立は1,273校で前年度より3校減少した。構成比では、公立が全体の95.6%を占めている。

(表13、統計表4-1)

表13 地域、設置者別学校数

(単位：校、%)

区 分	平成20年度	25	26	27	28	29	30	増 減	
								(対前年度)	構 成 比
総 数	1,375	1,358	1,355	1,351	1,339	1,335	1,332	Δ 3	100.0
(地域別)									
区 部	890	880	877	874	864	860	858	Δ 2	64.4
市 部	457	452	452	451	449	449	448	Δ 1	33.6
郡 部	11	11	11	11	11	11	11	0	0.8
島 部	17	15	15	15	15	15	15	0	1.1
(設置者別)									
国 立	6	6	6	6	6	6	6	0	0.5
公 立	1,316	1,299	1,296	1,292	1,280	1,276	1,273	Δ 3	95.6
私 立	53	53	53	53	53	53	53	0	4.0

(2) 学級数

- ① 学級数は20,765学級で、前年度より212学級増加した。10年前の平成20年度と比較すると1,317学級増加した。
- ② 設置者別では、国立は115学級で前年度と同数であり、公立は19,828学級で210学級、私立は822学級で2学級それぞれ前年度より増加した。
- ③ 収容人員別では1学級31人～35人の学級が7,425学級で最も多く、次いで26人～30人の学級が6,576学級、36人～40人の学級が2,977学級となった。

(表14、統計表4-2)

表14 設置者、収容人員別学級数

(単位：学級)

区 分	平成20年度	25	26	27	28	29	30	12人以上							
								12人以下	13～20	21～25	26～30	31～35	36～40	41～45	46人以上
総 数	19,448	19,974	20,057	20,249	20,311	20,553	20,765	1,188	403	2,133	6,576	7,425	2,977	62	1
国 立	121	117	116	115	115	115	115	5	—	—	16	90	4	—	—
公 立	18,548	19,058	19,140	19,324	19,383	19,618	19,828	1,121	349	2,063	6,458	7,128	2,690	19	—
私 立	779	799	801	810	813	820	822	62	54	70	102	207	283	43	1

(3) 児童数

- ① 児童数は609,512人で、前年度より8,098人増加した。10年前の平成20年度と比較すると16,776人増加した。
- ② 男女別では、男は312,216人で4,264人、女は297,296人で3,834人それぞれ前年度より増加した。
- ③ 地域別では、区部は392,991人で7,309人、市部は212,513人で808人、島部は1,222人で5人それぞれ前年度より増加し、郡部は2,786人で前年度より24人減少した。
- ④ 設置者別では、国立は3,634人で49人、私立は25,092人で14人それぞれ前年度より減少し、公立は580,786人で前年度より8,161人増加した。構成比では、公立が全体の95.3%を占めている。

(表15、統計表4-3)

表15 男女、地域、設置者別児童数

(単位：人、%)

区分	平成20年度	25	26	27	28	29	30	増減 (対前年度)	構成比
総数	592,736	585,535	587,983	592,158	594,053	601,414	609,512	8,098	100.0
(男女別)									
男	303,003	299,332	300,836	302,885	303,818	307,952	312,216	4,264	51.2
女	289,733	286,203	287,147	289,273	290,235	293,462	297,296	3,834	48.8
(地域別)									
区部	371,523	369,453	372,224	377,157	378,850	385,682	392,991	7,309	64.5
市部	216,809	211,766	211,491	210,870	211,103	211,705	212,513	808	34.9
郡部	3,107	2,984	2,950	2,869	2,859	2,810	2,786	△24	0.5
島部	1,297	1,332	1,318	1,262	1,241	1,217	1,222	5	0.2
(設置者別)									
国立	4,463	4,075	3,964	3,829	3,755	3,683	3,634	△49	0.6
公立	561,302	555,445	558,337	562,969	565,145	572,625	580,786	8,161	95.3
私立	26,971	26,015	25,682	25,360	25,153	25,106	25,092	△14	4.1

(4) 1学級当たりの児童数及び教員(本務者)1人当たりの児童数

- ① 1学級当たりの児童数は29.4人で、前年度より0.1人増加した。10年前の平成20年度と比較すると1.1人減少した。
- ② 教員(本務者)1人当たりの児童数は17.6人で、前年度より0.1人減少した。10年前の平成20年度と比較すると1.6人減少した。

(表16、統計表4-2、4-3、4-5)

表16 1学級当たり、教員(本務者)1人当たりの児童数

(単位：学級、人)

区分	平成20年度	25	26	27	28	29	30	増減 (対前年度)
学級数	19,448	19,974	20,057	20,249	20,311	20,553	20,765	212
児童数	592,736	585,535	587,983	592,158	594,053	601,414	609,512	8,098
教員数(本務者)	30,860	32,335	32,658	33,191	33,414	34,036	34,568	532
1学級当たり 児童数	30.5	29.3	29.3	29.2	29.2	29.3	29.4	0.1
教員1人当たり 児童数	19.2	18.1	18.0	17.8	17.8	17.7	17.6	△0.1

(5) 特別支援学級のある学校数、学級数、児童数

- ① 特別支援学級のある学校数は353校で、前年度より3校増加した。10年前の平成20年度と比較すると54校増加した。
- ② 学級数は1,044学級で、前年度より45学級増加した。10年前の平成20年度と比較すると314学級増加した。
- ③ 児童数は7,017人で、前年度より468人増加した。10年前の平成20年度と比較すると2,371人増加した。

(表17、統計表4-7)

表17 特別支援学級のある学校数、学級数及び児童数

(単位：校、学級、人)

区 分	平成20年度	25	26	27	28	29	30	増 減 (対前年度)
学校数	299	334	336	343	345	350	353	3
学級数	730	848	864	909	942	999	1,044	45
児童数	4,646	5,529	5,621	5,888	6,143	6,549	7,017	468
知的障害	4,182	5,006	5,088	5,348	5,545	5,910	6,310	400
肢体不自由	63	49	39	39	39	38	40	2
病弱・身体虚弱	99	43	38	30	23	39	33	△6
弱視	—	—	—	—	—	—	—	—
難聴	—	—	—	—	—	—	—	—
言語障害	—	—	—	—	—	—	—	—
情緒障害	302	431	456	471	536	562	634	72

(6) 教員数(本務者)

- ① 教員数は、34,568人で前年度より532人増加した。10年前の平成20年度と比較すると3,708人増加した。
- ② 男女別では、男は13,608人で321人、女は20,960人で211人それぞれ前年度より増加した。
- ③ 設置者別では、国立は181人で2人、公立は32,922人で512人、私立は1,465人で18人それぞれ前年度より増加した。
- ④ 教員数に占める女性教員の割合は60.6%で、前年度より0.4ポイント低下した。

(表18、統計表4-5)

表18 男女、設置者別教員数(本務者)

(単位：人、%、ポイント)

区 分	平成20年度	25	26	27	28	29	30	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	30,860	32,335	32,658	33,191	33,414	34,036	34,568	532	100.0
(男女別)									
男	11,026	12,044	12,315	12,682	12,868	13,287	13,608	321	39.4
女	19,834	20,291	20,343	20,509	20,546	20,749	20,960	211	60.6
(設置者別)									
国立	175	171	175	173	178	179	181	2	0.5
公立	29,337	30,760	31,038	31,590	31,795	32,410	32,922	512	95.2
私立	1,348	1,404	1,445	1,428	1,441	1,447	1,465	18	4.2
女性教員の割合	64.3	62.8	62.3	61.8	61.5	61.0	60.6	△0.4	—

5 中学校

(1) 学校数

- ① 学校数は804校で、前年度より3校減少した。10年前の平成20年度と比較すると18校減少した。
- ② 地域別にみると、区部は521校で前年度より3校減少し、市部は262校、郡部は6校、島部は15校でそれぞれ前年度と同数であった。
- ③ 設置者別では、国立は6校で前年度と同数であり、公立は611校で2校、私立は187校で1校それぞれ前年度より減少した。構成比では、公立が全体の76.0%を占めている。
- ④ 中高一貫教育を行う学校は137校で前年度より3校増加した。 (表19、統計表5-1)
- ※ 中高一貫教育については、利用上の注意「中高一貫教育」を参照

表19 地域、設置者別学校数

(単位：校、%)

区 分	平成20年度	25	26	27	28	29	30	増 減	
								(対前年度)	構 成 比
総 数	822	818	817	815	808	807	804	Δ 3	100.0
(地 域 別)									
区 部	540	534	533	532	525	524	521	Δ 3	64.8
市 部	260	262	262	262	262	262	262	0	32.6
郡 部	7	7	7	6	6	6	6	0	0.7
島 部	15	15	15	15	15	15	15	0	1.9
(設 置 者 別)									
国 立	7	6	6	6	6	6	6	0	0.7
公 立	631	624	623	621	614	613	611	Δ 2	76.0
私 立	184	188	188	188	188	188	187	Δ 1	23.3
中高一貫教育を行う学校(再掲)	14	20	91	130	132	134	137	3	17.0
併 設 型	4	10	81	120	122	124	127	3	15.8
連 携 型	10	10	10	10	10	10	10	0	1.2

(2) 学級数

- ① 学級数は9,346学級で、前年度より104学級減少した。10年前の平成20年度と比較すると181学級増加した。
- ② 設置者別では、国立は72学級で前年度と同数であり、公立は7,084学級で101学級、私立は2,190学級で3学級それぞれ前年度より減少した。
- ③ 収容人員別では1学級31人～35人の学級が3,565学級で最も多く、次いで36人～40人の学級が2,723学級、26人～30人の学級が1,220学級となった。

(表20、統計表5-3)

表20 設置者、収容人員別学級数

(単位：学級)

区 分	平成20年度	25	26	27	28	29	30	収容人員別							
								12人以下	13～20	21～25	26～30	31～35	36～40	41～45	46人以上
総 数	9,165	9,662	9,662	9,652	9,524	9,450	9,346	687	166	273	1,220	3,565	2,723	638	74
国 立	76	72	72	72	72	72	72	1	—	—	7	11	37	16	—
公 立	6,834	7,342	7,368	7,371	7,242	7,185	7,084	579	38	158	972	3,121	2,212	4	—
私 立	2,255	2,248	2,222	2,209	2,210	2,193	2,190	107	128	115	241	433	474	618	74

(3) 生徒数

- ① 生徒数は 300,085 人で、前年度より 4,114 人減少した。10 年前の平成 20 年度と比較すると 7,453 人減少した。
- ② 男女別では、男は 152,361 人で 2,041 人、女は 147,724 人で 2,073 人それぞれ前年度より減少した。
- ③ 地域別では、区部は 192,952 人で 2,183 人、市部は 105,165 人で 1,893 人、郡部は 1,399 人で 5 人、島部は 569 人で 33 人それぞれ前年度より減少した。
- ④ 設置者別では、国立は 2,705 人で 59 人、公立は 222,876 人で 4,342 人それぞれ前年度より減少し、私立は 74,504 人で 287 人増加した。構成比では、公立が全体の 74.3%を占めている。

(表 21、統計表 5-4)

表 21 男女、地域、設置者別生徒数

(単位：人、%)

区 分	平成 20 年度	25	26	27	28	29	30	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	307,538	312,764	311,841	310,874	306,820	304,199	300,085	△ 4,114	100.0
(男 女 別)									
男	154,684	158,290	157,836	157,418	155,675	154,402	152,361	△ 2,041	50.8
女	152,854	154,474	154,005	153,456	151,145	149,797	147,724	△ 2,073	49.2
(地 域 別)									
区 部	198,947	201,190	200,882	200,085	196,806	195,135	192,952	△ 2,183	64.3
市 部	106,381	109,495	108,951	108,741	108,002	107,058	105,165	△ 1,893	35.0
郡 部	1,527	1,459	1,427	1,446	1,417	1,404	1,399	△ 5	0.5
島 部	683	620	581	602	595	602	569	△ 33	0.2
(設 置 者 別)									
国 立	2,979	2,783	2,776	2,755	2,767	2,764	2,705	△ 59	0.9
公 立	222,919	233,384	233,931	233,762	229,731	227,218	222,876	△ 4,342	74.3
私 立	81,640	76,597	75,134	74,357	74,322	74,217	74,504	287	24.8

(4) 1 学級当たりの生徒数及び教員（本務者） 1 人当たりの生徒数

- ① 1 学級当たりの生徒数は 32.1 人で、前年度より 0.1 人減少した。10 年前の平成 20 年度と比較すると 1.5 人減少した。
- ② 教員（本務者） 1 人当たりの生徒数は 15.5 人で、前年度より 0.1 人減少した。10 年前の平成 20 年度と比較すると 1.1 人減少した。

(表 22、統計表 5-3、5-4、5-6)

表 22 1 学級当たり、教員（本務者） 1 人当たりの生徒数

(単位：学級、人)

区 分	平成 20 年度	25	26	27	28	29	30	増 減 (対前年度)
学 級 数	9,165	9,662	9,662	9,652	9,524	9,450	9,346	△ 104
生 徒 数	307,538	312,764	311,841	310,874	306,820	304,199	300,085	△ 4,114
教員数（本務者）	18,530	19,406	19,491	19,586	19,387	19,471	19,301	△ 170
1 学 級 当 たり 生 徒 数	33.6	32.4	32.3	32.2	32.2	32.2	32.1	△ 0.1
教員 1 人 当 たり 生 徒 数	16.6	16.1	16.0	15.9	15.8	15.6	15.5	△ 0.1

(5) 特別支援学級のある学校数、学級数及び生徒数

- ① 特別支援学級のある学校数は208校で、前年度より2校増加した。10年前の平成20年度と比較すると43校増加した。
- ② 学級数は556学級で、前年度より8学級減少した。10年前の平成20年度と比較すると150学級増加した。
- ③ 生徒数は3,676人で、前年度より2人増加した。10年前の平成20年度と比較すると1,031人増加した。

(表23、統計表5-8)

表23 特別支援学級のある学校数、学級数及び生徒数

(単位：校、学級、人)

区 分	平成20年度	25	26	27	28	29	30	増 減 (対前年度)
学校数	165	193	200	205	204	206	208	2
学級数	406	516	547	559	556	564	556	△ 8
生徒数	2,645	3,438	3,636	3,739	3,759	3,674	3,676	2
知的障害	2,461	3,135	3,284	3,397	3,392	3,306	3,285	△ 21
肢体不自由	18	30	29	23	21	14	15	1
病弱・身体虚弱	1	—	1	1	1	—	—	—
弱視	—	—	—	—	—	—	—	—
難聴	—	—	—	—	—	—	—	—
言語障害	—	—	—	—	—	—	—	—
情緒障害	165	273	322	318	345	354	376	22

(6) 教員数(本務者)

- ① 教員数は19,301人で前年度より170人減少した。10年前の平成20年度と比較すると771人増加した。
- ② 男女別では、男は10,912人で118人、女は8,389人で52人それぞれ前年度より減少した。
- ③ 設置者別では、国立は139人で前年度より1人増加し、公立は14,972人で138人、私立は4,190人で33人それぞれ前年度より減少した。
- ④ 教員数に占める女性教員の割合は43.5%で前年度より0.1ポイント上昇した。

(表24、統計表5-6)

表24 男女、設置者別教員数(本務者)

(単位：人、%、ポイント)

区 分	平成20年度	25	26	27	28	29	30	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	18,530	19,406	19,491	19,586	19,387	19,471	19,301	△ 170	100.0
(男女別)									
男	10,844	11,097	11,060	11,096	10,982	11,030	10,912	△ 118	56.5
女	7,686	8,309	8,431	8,490	8,405	8,441	8,389	△ 52	43.5
(設置者別)									
国 立	142	138	137	138	139	138	139	1	0.7
公 立	14,305	15,097	15,177	15,266	15,064	15,110	14,972	△ 138	77.6
私 立	4,083	4,171	4,177	4,182	4,184	4,223	4,190	△ 33	21.7
女性教員の割合	41.5	42.8	43.3	43.3	43.4	43.4	43.5	0.1	—

6 義務教育学校

(1) 学校数

- ① 義務教育学校（平成28年度創設）の学校数は7校で、前年度より1校増加した。
- ② 地域別では、区部のみであった。
- ③ 設置者別では、公立のみであった。

（表25、統計表6-1）

表25 地域、設置者別学校数

（単位：校、%）

区 分	平成28年度	29	30	増 減	
				(対前年度)	構 成 比
総 数	6	6	7	1	100.0
(地 域 別)					
区 部	6	6	7	1	100.0
市 部	—	—	—	—	—
郡 部	—	—	—	—	—
島 部	—	—	—	—	—
(設 置 者 別)					
国 立	—	—	—	—	—
公 立	6	6	7	1	100.0
私 立	—	—	—	—	—

(2) 学級数

学級数は203学級で、前年度より22学級増加した。

（表26、統計表6-2）

表26 設置者、收容人員別学級数

（単位：学級）

区 分	平成28年度	29	30	12人以上							
				12人以下	13~20	21~25	26~30	31~35	36~40	41~45	46人以上
総 数	184	181	203	21	1	2	50	95	34	—	—
国 立	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
公 立	184	181	203	21	1	2	50	95	34	—	—
私 立	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(3) 児童生徒数

- ① 児童生徒数は5,977人で、前年度より604人増加した。
- ② 男女別では、男は3,104人で303人、女は2,873人で301人それぞれ前年度より増加した。

（表27、統計表6-3）

表27 男女別児童生徒数

（単位：人、%）

区 分	平成28年度	29	30	増 減	
				(対前年度)	構 成 比
総 数	5,439	5,373	5,977	604	100.0
(男 女 別)					
男	2,848	2,801	3,104	303	51.9
女	2,591	2,572	2,873	301	48.1

(4) 特別支援学級のある学校数、学級数、児童生徒数

- ① 特別支援学級のある学校数は6校で前年度より1校増加した。
- ② 学級数は20学級で、前年度より3学級増加した。
- ③ 児童生徒数は111人で、前年度より14人増加した。

(表28、統計表6-6)

表28 特別支援学級のある学校数、学級数及び児童生徒数

(単位：校、学級、人)

区 分	平成28年度	29	30	増 減 (対前年度)
学校数	5	5	6	1
学級数	16	17	20	3
児童生徒数	98	97	111	14
知的障害	98	97	111	14
肢体不自由	—	—	—	—
病弱・身体虚弱	—	—	—	—
弱視	—	—	—	—
難聴	—	—	—	—
言語障害	—	—	—	—
情緒障害	—	—	—	—

(5) 教員数（本務者）

- ① 教員数は373人で、前年度より45人増加した。
- ② 男女別では、男は171人で、前年度より19人増加し、女は202人で前年度より26人増加した。
- ③ 教員数に占める女性教員の割合は、54.2%で、前年度より0.5ポイント上昇した。

(表29、統計表6-4)

表29 男女、設置者別教員数（本務者）

(単位：人、%、ポイント)

区 分	平成28年度	29	30	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	330	328	373	45	100.0
(男女別)					
男	158	152	171	19	45.8
女	172	176	202	26	54.2
(設置者別)					
国立	—	—	—	—	—
公立	330	328	373	45	100.0
私立	—	—	—	—	—
女性教員の割合	52.1	53.7	54.2	0.5	—

7 高等学校（全日制・定時制）

（1）学校数

- ① 学校数は429校で、前年度と同数であった。10年前の平成20年度と比較すると18校減少した。
- ② 地域別にみると、区部は308校、市部は113校、郡部は1校、島部は7校でそれぞれ前年度と同数であった。
- ③ 設置者別では、国立は6校、公立は186校、私立は237校でそれぞれ前年度と同数であった。構成比では、私立が全体の55.2%を占めている。
- ④ 課程別では、全日制のみの設置校は355校で前年度より1校増加、定時制のみの設置校は15校で前年度と同数であり、全日制・定時制併置校は59校で前年度より1校減少した。
- ⑤ 中高一貫教育を行う学校は134校で、前年度より3校増加した。 （表30、統計表7-1）

※ 中高一貫教育については、利用上の注意「中高一貫教育」を参照

表30 地域、設置者、課程別学校数

（単位：校、％）

区 分	平成20年度	25	26	27	28	29	30	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	447	431	431	429	429	429	429	0	100.0
（地 域 別）									
区 部	320	308	308	308	308	308	308	0	71.8
市 部	119	115	115	113	113	113	113	0	26.3
郡 部	1	1	1	1	1	1	1	0	0.2
島 部	7	7	7	7	7	7	7	0	1.6
（設 置 者 別）									
国 立	6	6	6	6	6	6	6	0	1.4
公 立	203	188	188	186	186	186	186	0	43.4
私 立	238	237	237	237	237	237	237	0	55.2
（課 程 別）									
全 日 制	344	355	356	353	353	354	355	1	82.8
定 時 制	25	15	15	15	15	15	15	0	3.5
併 置	78	61	60	61	61	60	59	△1	13.8
中高一貫教育を行う学校（再掲）	10	16	88	127	129	131	134	3	31.2
併 設 型	4	10	82	121	123	125	128	3	29.8
連 携 型	6	6	6	6	6	6	6	0	1.4

（2）生徒数（本科）

- ① 生徒数は314,305人で、前年度より2,527人減少した。10年前の平成20年度と比較すると7,797人増可した。
- ② 男女別では、男は154,529人で1,042人、女は159,776人で1,485人それぞれ前年度より減少した。
- ③ 地域別では、区部は223,765人で2,159人、市部は89,252人で388人、郡部は611人で3人それぞれ前年度より減少し、島部は677人で前年度より23人増加した。
- ④ 設置者別では、国立は3,262人で前年度より16人増加し、公立は135,741人で1,599人、私立は175,302人で944人それぞれ前年度より減少した。構成比では、私立が全体の55.8%を占めている。
- ⑤ 課程別では、全日制は301,600人で1,606人、定時制は12,705人で921人それぞれ前年度より減少した。

（表31、統計表7-5）

表31 男女、地域、設置者、課程別生徒数（本科）

（単位：人、％）

区 分	平成20年度	25	26	27	28	29	30	増 減	
								(対前年度)	構 成 比
総 数	306,508	312,593	315,967	316,839	318,366	316,832	314,305	△ 2,527	100.0
(男 女 別)									
男	151,763	153,505	154,850	155,840	156,244	155,571	154,529	△ 1,042	49.2
女	154,745	159,088	161,117	160,999	162,122	161,261	159,776	△ 1,485	50.8
(地 域 別)									
区 部	217,201	222,461	224,704	225,416	226,800	225,924	223,765	△ 2,159	71.2
市 部	87,918	88,838	89,939	90,110	90,262	89,640	89,252	△ 388	28.4
郡 部	585	606	610	613	614	614	611	△ 3	0.2
島 部	804	688	714	700	690	654	677	23	0.2
(設 置 者 別)									
国 立	3,490	3,316	3,323	3,296	3,279	3,246	3,262	16	1.0
公 立	129,663	135,274	136,898	137,251	137,759	137,340	135,741	△ 1,599	43.2
私 立	173,355	174,003	175,746	176,292	177,328	176,246	175,302	△ 944	55.8
(課 程 別)									
全 日 制	291,722	297,145	301,137	302,626	304,566	303,206	301,600	△ 1,606	96.0
定 時 制	14,786	15,448	14,830	14,213	13,800	13,626	12,705	△ 921	4.0

(3) 学科別生徒数（本科）

学科別生徒数は、普通科が 272,097 人で最も多く、次いで工業科が 13,338 人、総合学科が 10,457 人であった。

（表 32、統計表 7-6）

表32 学科別生徒数（本科）

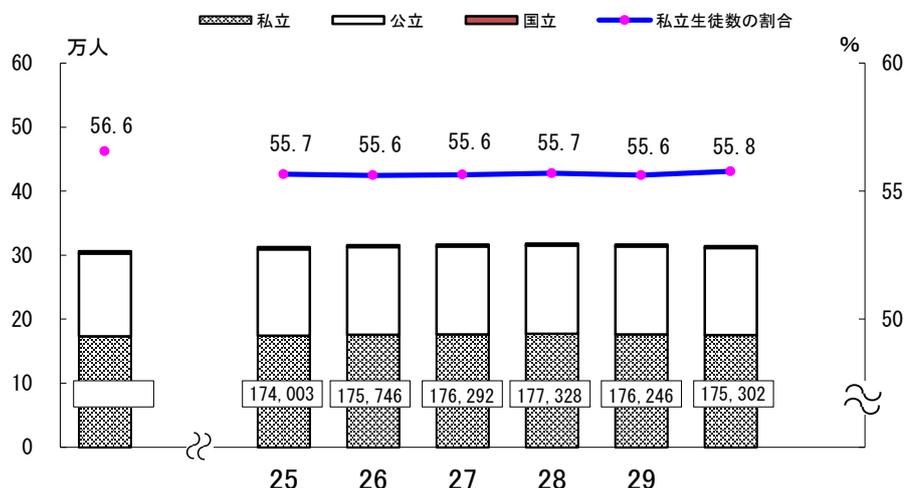
（単位：人、％）

区 分	平成20年度	25	26	27	28	29	30	増 減	
								(対前年度)	構 成 比
総 数	306,508	312,593	315,967	316,839	318,366	316,832	314,305	△ 2,527	100.0
普 通	264,287	266,930	270,836	272,320	274,526	273,427	272,097	△ 1,330	86.6
農 業	2,260	2,336	2,338	2,323	2,297	2,307	2,305	△ 2	0.7
工 業	15,154	15,236	14,814	14,481	14,242	13,871	13,338	△ 533	4.2
商 業	9,289	9,299	9,114	8,999	8,735	8,592	8,176	△ 416	2.6
水 産	—	—	—	—	—	—	—	—	—
家 庭	1,460	1,329	1,284	1,179	1,065	990	967	△ 23	0.3
看 護	145	189	165	144	138	136	135	△ 1	0.0
情 報	222	238	228	231	232	242	252	10	0.1
福 祉	98	99	98	102	99	90	90	0	0.0
そ の 他	5,909	6,603	6,772	6,793	6,665	6,762	6,488	△ 274	2.1
総 合 学 科	7,684	10,334	10,318	10,267	10,367	10,415	10,457	42	3.3

(4) 生徒総数に占める私立学校生徒数の割合（本科）

生徒総数に占める私立学校生徒数の割合は55.8%となり、10年前の平成20年度と比較すると0.8ポイント低下した。（図2、統計表7-5）

図2 高等学校生徒総数及び私立生徒数の割合の推移（本科）



(5) 教員（本務者）1人当たりの生徒数（本科）

教員（本務者）1人当たりの生徒数は16.3人で、前年度より0.1人減少した。10年前の平成20年度と比較すると0.3人減少した。（表33、統計表7-5、7-10）

表33 教員（本務者）1人当たりの生徒数（本科）

（単位：人）

区分	平成20年度	25	26	27	28	29	30	増減 (対前年度)
本科生徒数	306,508	312,593	315,967	316,839	318,366	316,832	314,305	△ 2,527
教員数（本務者）	18,513	19,009	19,059	19,242	19,259	19,339	19,333	△ 6
教員1人当たり 本科生徒数	16.6	16.4	16.6	16.5	16.5	16.4	16.3	△ 0.1

(6) 入学者数

- ① 入学者は105,276人で、前年度より1,018人減少した。10年前の平成20年度と比較すると291人増加した。
- ② 設置者別では、国立は1,112人、公立は44,860人、私立は59,304人であった。
- ③ 入学者のうち他県所在の中学校卒業生等の占める割合は10.5%で、前年度より0.1ポイント低下した。（表34、統計表7-8）

表34 入学者数

（単位：人、%）

区分	平成20年度	25	26	27	28	29	30	国立	公立	私立
総数（A）	104,985	106,125	107,994	107,347	107,649	106,294	105,276	1,112	44,860	59,304
うち他県所在の中学校・義務教育学校卒業生及び中等教育学校前期課程修了者（B）	12,722	11,213	11,931	11,604	11,563	11,317	11,089	286	387	10,416
割合（B）/（A）	12.1	10.6	11.0	10.8	10.7	10.6	10.5	25.7	0.9	17.6

(7) 教員数（本務者）

- ① 教員数は19,333人で、前年度より6人減少した。10年前の平成20年度と比較すると820人増加した。
- ② 男女別では、男は12,760人で前年度より58人減少し、女は6,573人で前年度より52人増加した。
- ③ 設置者別では、国立は211人で3人、公立は9,407人で13人それぞれ前年度より増加し、私立は9,715人で前年度より22人減少した。
- ④ 教員数に占める女性教員の割合は34.0%で、前年度より0.3ポイント上昇した。

(表35、統計表7-10)

表35 男女、設置者別教員数（本務者）

(単位：人、%、ポイント)

区 分	平成20年度	25	26	27	28	29	30	増 減	
								(対前年度)	構 成 比
総 数	18,513	19,009	19,059	19,242	19,259	19,339	19,333	△ 6	100.0
(男女別)									
男	12,913	12,760	12,769	12,832	12,792	12,818	12,760	△ 58	66.0
女	5,600	6,249	6,290	6,410	6,467	6,521	6,573	52	34.0
(設置者別)									
国 立	206	208	206	208	205	208	211	3	1.1
公 立	9,336	9,394	9,427	9,435	9,452	9,394	9,407	13	48.7
私 立	8,971	9,407	9,426	9,599	9,602	9,737	9,715	△ 22	50.3
女性教員の割合	30.2	32.9	33.0	33.3	33.6	33.7	34.0	0.3	—

8 高等学校（通信制）

(1) 学校数、生徒数、教員数（本務者）

- ① 学校数は12校（独立校4校、併置校8校）で、前年度と同数であり、10年前の平成20年度と比較して、同数（独立校1校増加、併置校1校減少）であった。
- ② 生徒数は10,647人で、前年度より189人減少した。10年前の平成20年度と比較すると8,088人減少した。
- ③ 年齢別では、15歳～17歳が8,650人で最も多く、全体の81.2%を占め、次いで18歳～19歳が1,203人、20歳～29歳が512人であった。
- ④ 教員数は229人で、前年度より31人減少した。

(表36、統計表8-1、8-2)

表36 通信制課程の学校数、生徒数及び教員数（本務者）

(単位：校、人、%)

区 分	平成20年度	25	26	27	28	29	30	増 減	
								(対前年度)	構 成 比
学 校 数	12	13	13	13	12	12	12	0	100.0
独 立 校	3	4	4	4	4	4	4	0	33.3
併 置 校	9	9	9	9	8	8	8	0	66.7
生 徒 数	18,735	13,742	13,159	11,767	11,014	10,836	10,647	△ 189	100.0
15 ～ 17歳	10,606	9,638	9,230	9,071	8,600	8,679	8,650	△ 29	81.2
18 ～ 19	2,793	1,786	1,822	1,499	1,364	1,275	1,203	△ 72	11.3
20 ～ 29	2,139	1,087	1,026	782	688	580	512	△ 68	4.8
30 ～ 39	1,137	443	390	196	178	147	121	△ 26	1.1
40 ～ 49	920	397	323	106	83	75	89	14	0.8
50 ～ 59	809	194	208	30	25	15	23	8	0.2
60 歳以上	331	197	160	83	76	65	49	△ 16	0.5
教員数（本務者）	315	296	294	273	265	260	229	△ 31	—

注1) 独立校とは通信制課程のみの学校、併置校とは全日制や定時制と併置している学校である。

2) 生徒数には特科生は含まない。

9 中等教育学校

(1) 学校数

- ① 学校数は8校で、前年度と同数であった。10年前の平成20年度と比較すると2校増加した。
- ② 地域別にみると、区部は5校、市部は3校で前年度と同数であった。
- ③ 設置者別では、国立は2校、公立は6校で前年度と同数であった。構成比では、公立が全体の75.0%を占めている。
(表37、統計表9-1)

表37 地域、設置者別学校数

(単位：校、%)

区 分	平成20年度	25	26	27	28	29	30	増 減		構 成 比
								(対前年度)		
総 数	6	8	8	8	8	8	8	0		100.0
(地 域 別)										
区 部	5	5	5	5	5	5	5	0		62.5
市 部	1	3	3	3	3	3	3	0		37.5
郡 部	—	—	—	—	—	—	—	—		—
島 部	—	—	—	—	—	—	—	—		—
(設 置 者 別)										
国 立	2	2	2	2	2	2	2	0		25.0
公 立	4	6	6	6	6	6	6	0		75.0
私 立	—	—	—	—	—	—	—	—		—

(2) 生徒数

- ① 生徒数は7,046人で、前年度より12人減少した。10年前の平成20年度と比較すると4,287人増加した。
- ② 男女別では、男は3,344人で8人減少し、女は3,702人で4人それぞれ前年度より減少した。
- ③ 地域別では、区部は4,240人で9人、市部は2,806人で3人それぞれ前年度より減少した。
- ④ 設置者別では、国立は1,433人で5人、公立は5,613人で7人それぞれ前年度より減少した。構成比では、公立が全体の79.7%を占めている。
(表38、統計表9-3)

表38 男女、地域、設置者別生徒数

(単位：人、%)

区 分	平成20年度	25	26	27	28	29	30	増 減 (対前年度)	課程別生徒数		構 成 比
									前期課程	後期課程	
総 数	2,759	6,422	6,743	7,024	7,042	7,058	7,046	△ 12	3,565	3,481	100.0
(男 女 別)											
男	1,326	3,062	3,205	3,327	3,333	3,352	3,344	△ 8	1,702	1,642	47.5
女	1,433	3,360	3,538	3,697	3,709	3,706	3,702	△ 4	1,863	1,839	52.5
(地 域 別)											
区 部	2,599	4,223	4,233	4,223	4,240	4,249	4,240	△ 9	2,130	2,110	60.2
市 部	160	2,199	2,510	2,801	2,802	2,809	2,806	△ 3	1,435	1,371	39.8
郡 部	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
島 部	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
(設 置 者 別)											
国 立	912	1,422	1,425	1,428	1,435	1,438	1,433	△ 5	700	733	20.3
公 立	1,847	5,000	5,318	5,596	5,607	5,620	5,613	△ 7	2,865	2,748	79.7
私 立	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(3) 教員（本務者）1人当たりの生徒数

教員（本務者）1人当たりの生徒数は12.9人で、前年度より0.2人減少した。10年前の平成20年度と比較すると0.2人増加した。（表39、統計表9-3、9-4）

表39 教員（本務者）1人当たりの生徒数

（単位：人）

区 分	平成20年度	25	26	27	28	29	30	増 減 (対前年度)
生 徒 数	2,759	6,422	6,743	7,024	7,042	7,058	7,046	△ 12
教員数（本務者）	218	495	504	536	538	537	546	9
教員1人当たり 生 徒 数	12.7	13.0	13.4	13.1	13.1	13.1	12.9	△ 0.2

(4) 教員数（本務者）

- ① 教員数は546人で、前年度より9人増加した。10年前の平成20年度と比較すると328人増加した。
- ② 男女別では、男は341人で前年度より10人増加し、女は205人で前年度より1人減少した。
- ③ 設置者別では、国立は103人で前年度と同数であり、公立は443人で前年度より9人増加した。
- ④ 教員数に占める女性教員の割合は37.5%で、前年度より0.9ポイント低下した。

（表40、統計表9-4）

表40 男女、設置者別教員数（本務者）

（単位：人、%、ポイント）

区 分	平成20年度	25	26	27	28	29	30	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	218	495	504	536	538	537	546	9	100.0
（男女別）									
男	139	326	328	343	333	331	341	10	62.5
女	79	169	176	193	205	206	205	△1	37.5
（設置者別）									
国 立	95	96	96	95	104	103	103	0	18.9
公 立	123	399	408	441	434	434	443	9	81.1
私 立	—	—	—	—	—	—	—	—	—
女性教員の割合	36.2	34.1	34.9	36.0	38.1	38.4	37.5	△ 0.9	—

10 特別支援学校

(1) 学校数

- ① 学校数は70校で、前年度と同数であった。10年前の平成20年度と比較すると3校増加した。
- ② 設置者別では、国立は4校、公立は62校、私立は4校でそれぞれ前年度と同数であった。構成比では、公立が全体の88.6%を占めている。(表41、統計表10-1)

表41 設置者別学校数

(単位：校、%)

区 分	平成20年度	25	26	27	28	29	30	増 減	
								(対前年度)	構 成 比
総 数	67	69	69	70	71	70	70	0	100.0
国 立	4	4	4	4	4	4	4	0	5.7
公 立	59	61	61	62	63	62	62	0	88.6
私 立	4	4	4	4	4	4	4	0	5.7

(2) 学級数

- 学級数は2,725学級で、前年度より39学級増加した。10年前の平成20年度と比較すると456学級増加した。(表42、統計表10-2)

表42 部別学級数

(単位：学級、%)

区 分	平成20年度	25	26	27	28	29	30	増 減	
								(対前年度)	構 成 比
総 数	2,269	2,565	2,607	2,624	2,671	2,686	2,725	39	100.0
幼 稚 部	48	48	51	52	50	48	48	0	1.8
小 学 部	923	990	1,010	1,019	1,075	1,096	1,143	47	41.9
中 学 部	543	620	619	623	608	605	599	△ 6	22.0
高 等 部	755	907	927	930	938	937	935	△ 2	34.3

(3) 在学者数

- ① 在学者数は13,386人で、前年度より169人増加した。10年前の平成20年度と比較すると3,134人増加した。
- ② 男女別では、男は8,695人で86人、女は4,691人で83人それぞれ前年度より増加した。
- ③ 部別では、幼稚部は195人で前年度より4人減少、小学部は4,698人で前年度より235人増加、中学部は2,442人で前年度より66人減少し、高等部は6,051人で前年度より4人増加した。
- ④ 設置者別では、国立は435人で21人、私立は219人で14人それぞれ前年度より減少し、公立は12,732人で204人前年度より増加した。(表43、統計表10-3)

表43 男女、部、設置者別在学者数

(単位：人、%)

区 分	平成20年度	25	26	27	28	29	30	増 減	
								(対前年度)	構 成 比
総 数	10,252	12,367	12,591	12,820	13,062	13,217	13,386	169	100.0
(男 女 別)									
男	6,636	8,017	8,142	8,324	8,513	8,609	8,695	86	65.0
女	3,616	4,350	4,449	4,496	4,549	4,608	4,691	83	35.0
(部 別)									
幼 稚 部	206	188	196	204	207	199	195	△ 4	1.5
小 学 部	3,502	3,884	3,974	4,081	4,282	4,463	4,698	235	35.1
中 学 部	2,169	2,591	2,594	2,626	2,534	2,508	2,442	△ 66	18.2
高 等 部	4,375	5,704	5,827	5,909	6,039	6,047	6,051	4	45.2
(設 置 者 別)									
国 立	456	466	460	448	447	456	435	△ 21	3.2
公 立	9,580	11,660	11,879	12,127	12,372	12,528	12,732	204	95.1
私 立	216	241	252	245	243	233	219	△ 14	1.6

(4) 1学級当たりの在学者数及び教員（本務者）1人当たりの在学者数

- ① 1学級当たりの在学者数は4.9人で、前年度と同数であった。10年前の平成20年度と比較すると0.4人増加した。
- ② 教員（本務者）1人当たりの在学者数は2.2人で、前年度と同数であった。10年前の平成20年度と比較すると0.3人増加した。

（表44、統計表10-2、10-3、10-6）

表44 1学級当たり、教員（本務者）1人当たりの在学者数

（単位：学級、人）

区 分	平成20年度	25	26	27	28	29	30	増 減 (対前年度)
学 級 数	2,269	2,565	2,607	2,624	2,671	2,686	2,725	39
在 学 者 数	10,252	12,367	12,591	12,820	13,062	13,217	13,386	169
教員数（本務者）	5,288	5,868	5,931	5,957	5,999	6,028	6,042	14
1学級当たり 在 学 者 数	4.5	4.8	4.8	4.9	4.9	4.9	4.9	0.0
教員1人当たり 在 学 者 数	1.9	2.1	2.1	2.2	2.2	2.2	2.2	0.0

(5) 障害種別学校数、学級数及び在学者数

障害種別では、学校数、学級数及び在学者数とも知的障害が最も多い。

（表45、統計表10-4、10-5）

表45 障害種別学校数、学級数及び在学者数

（単位：校、学級、人）

区 分	学 校 数	学 級 数	在 学 者 数	在 学 者 数			
				幼 稚 部	小 学 部	中 学 部	高 等 部
総 数	70	2,725	13,386	195	4,698	2,442	6,051
視 覚 障 害	4	87	353	24	71	76	182
聴 覚 障 害	6	150	731	142	249	162	178
知 的 障 害	35	1,385	8,826	19	2,647	1,357	4,803
肢 体 不 自 由	7	327	1,375	—	631	351	393
病 弱 ・ 身 体 虚 弱	3	71	178	—	124	35	19
そ の 他	15	705	1,923	10	976	461	476

注1) 学校数は、学校教育法第73条により当該学校が教育の対象としている障害に計上した。

2) 「その他」とは、複数の障害種別の組み合わせである。

(6) 教員数（本務者）

- ① 教員数は6,042人で、前年度より14人増加した。10年前の平成20年度と比較すると754人増加した。
- ② 男女別では、男は2,418人で前年度より2人減少し、女は3,624人で前年度より16人増加した。
- ③ 設置者別では、国立は230人で前年度より4人減少、公立は5,727人で前年度より22人増加し、私立は85人で前年度より4人減少した。
- ④ 教員数に占める女性教員の割合は60.0%で、前年度より0.1ポイント上昇した。（表46、統計表10-6）

表46 男女、設置者別教員数（本務者）

（単位：人、%、ポイント）

区 分	平成20年度	25	26	27	28	29	30	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	5,288	5,868	5,931	5,957	5,999	6,028	6,042	14	100.0
(男 女 別)									
男	2,186	2,377	2,403	2,401	2,410	2,420	2,418	△ 2	40.0
女	3,102	3,491	3,528	3,556	3,589	3,608	3,624	16	60.0
(設 置 者 別)									
国 立	225	226	227	229	235	234	230	△ 4	3.8
公 立	4,982	5,549	5,600	5,640	5,662	5,705	5,727	22	94.8
私 立	81	93	104	88	102	89	85	△ 4	1.4
女性教員の割合	58.7	59.5	59.5	59.7	59.8	59.9	60.0	0.1	—

11 専修学校

(1) 学校数

- ① 学校数は405校で、前年度より2校増加した。10年前の平成20年度と比較すると46校減少した。
 - ② 地域別にみると、区部は347校で前年度より2校増加し、市部は58校で前年度と同数であった。
 - ③ 設置者別では、国立は1校、公立は8校でそれぞれ前年度と同数であり、私立は396校で前年度より2校増加した。
- (表47、統計表11-1)

表47 地域、設置者別学校数

(単位：校、%)

区 分	平成20年度	25	26	27	28	29	30	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	451	413	409	404	402	403	405	2	100.0
(地域別)									
区 部	382	352	348	344	344	345	347	2	85.7
市 部	69	61	61	60	58	58	58	0	14.3
郡 部	—	—	—	—	—	—	—	—	—
島 部	—	—	—	—	—	—	—	—	—
(設置者別)									
国 立	3	2	2	1	1	1	1	0	0.2
公 立	9	8	8	8	8	8	8	0	2.0
私 立	439	403	399	395	393	394	396	2	97.8

(2) 生徒数

- ① 生徒数は146,364人で、前年度より645人増加した。10年前の平成20年度と比較すると4,751人減少した。
 - ② 男女別では、男は68,136人で214人、女は78,228人で431人それぞれ前年度より増加した。
 - ③ 地域別では、区部は126,591人で前年度より668人増加し、市部は19,773人で前年度より23人減少した。
 - ④ 設置者別では、国立は44人で3人、私立は144,401人で644人それぞれ前年度より増加し、公立は1,919人で前年度より2人減少した。構成比は、私立が全体の98.7%を占めている。
- (表48、統計表11-6)

表48 男女、地域、設置者別生徒数

(単位：人、%)

区 分	平成20年度	25	26	27	28	29	30	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	151,115	144,189	144,840	144,909	145,607	145,719	146,364	645	100.0
(男女別)									
男	72,218	68,090	67,739	67,963	67,958	67,922	68,136	214	46.6
女	78,897	76,099	77,101	76,946	77,649	77,797	78,228	431	53.4
(地域別)									
区 部	130,059	124,010	124,198	124,859	125,934	125,923	126,591	668	86.5
市 部	21,056	20,179	20,642	20,050	19,673	19,796	19,773	△ 23	13.5
郡 部	—	—	—	—	—	—	—	—	—
島 部	—	—	—	—	—	—	—	—	—
(設置者別)									
国 立	239	48	38	36	37	41	44	3	0.0
公 立	1,865	1,875	2,161	1,920	1,921	1,921	1,919	△ 2	1.3
私 立	149,011	142,266	142,641	142,953	143,649	143,757	144,401	644	98.7

(3) 課程別生徒数

課程別の生徒数は、高等課程は2,819人で76人、専門課程は134,473人で1,223人それぞれ前年度より増加し、一般課程は9,072人で前年度より654人減少した。(表49、統計表11-6)

表49 課程別生徒数及び構成比

(単位：人、%、ポイント)

区分	平成20年度	25	26	27	28	29	30	増減 (対前年度)
(実数)								
総数	151,115	144,189	144,840	144,909	145,607	145,719	146,364	645
高等課程	3,664	3,105	2,991	3,102	2,849	2,743	2,819	76
専門課程	137,190	131,363	132,310	132,857	133,903	133,250	134,473	1,223
一般課程	10,261	9,721	9,539	8,950	8,855	9,726	9,072	△ 654
(構成比)								
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	—
高等課程	2.4	2.2	2.1	2.1	2.0	1.9	1.9	0.0
専門課程	90.8	91.1	91.3	91.7	92.0	91.4	91.9	0.5
一般課程	6.8	6.7	6.6	6.2	6.1	6.7	6.2	△ 0.5

(4) 分野別生徒数

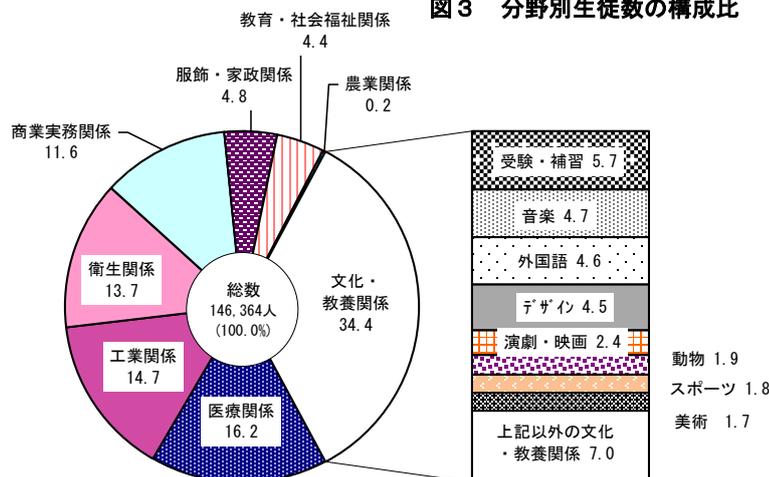
分野別生徒数をみると、「文化・教養関係」が50,300人で全体の34.4%を占め最も多く、次いで「医療関係」が23,721人、「工業関係」が21,552人、「衛生関係」が20,010人となった。生徒数を前年度と比較すると、「工業関係」、「商業実務関係」、「服飾・家政関係」、「文化・教養関係」が増加し、「農業関係」、「医療関係」、「衛生関係」、「教育・社会福祉関係」は減少した。(表50、図3、統計表11-7)

表50 分野別生徒数

(単位：人、%)

区分	平成20年度	25	26	27	28	29	30	増減 (対前年度)	構成比
総数	151,115	144,189	144,840	144,909	145,607	145,719	146,364	645	100.0
工業関係	18,053	18,540	18,804	19,087	19,813	20,525	21,552	1,027	14.7
農業関係	240	395	420	397	405	373	352	△ 21	0.2
医療関係	27,529	27,176	26,994	25,908	25,407	24,669	23,721	△ 948	16.2
衛生関係	20,706	21,304	21,086	20,792	20,668	20,475	20,010	△ 465	13.7
教育・社会福祉関係	7,646	7,308	7,401	7,795	7,080	6,711	6,388	△ 323	4.4
商業実務関係	15,848	12,921	13,471	14,612	16,180	16,390	16,999	609	11.6
服飾・家政関係	9,157	7,025	6,894	6,835	6,513	6,611	7,042	431	4.8
文化・教養関係	51,936	49,520	49,770	49,483	49,541	49,965	50,300	335	34.4

図3 分野別生徒数の構成比



(5) 学科別生徒数（上位5学科・男女別）

生徒数の多い学科（上位5学科）を男女別にみると、男は「受験・補習」の6,112人が最も多く、次いで「情報処理」、「土木・建築」、「音楽」、「自動車整備」の順となった。女は「美容」の6,887人が最も多く、次いで「看護」、「外国語」、「和洋裁」、「音楽」の順となった。（表51、統計表11-7）

表51 男女別生徒数の多い学科（上位5学科）

(男)							
1位	受験・補習 7,029人	受験・補習 6,583人	受験・補習 6,541人	受験・補習 5,978人	受験・補習 5,969人	受験・補習 6,560人	受験・補習 6,112人
2位	デザイン 4,092人	音楽 3,500人	音楽 3,427人	音楽 3,251人	土木・建築 3,174人	土木・建築 3,313人	情報処理 3,542人
3位	情報処理 4,029人	調理 3,257人	調理 3,196人	調理 3,207人	自動車整備 3,170人	情報処理 3,205人	土木・建築 3,432人
4位	音楽 3,618人	情報処理 3,058人	自動車整備 3,079人	自動車整備 3,144人	情報処理 3,118人	自動車整備 3,038人	音楽 2,877人
5位	自動車整備 3,418人	柔道整復 3,028人	柔道整復 2,986人	情報処理 3,005人	音楽 3,055人	美容 2,893人	自動車整備 2,851人
	平成20年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
(女)							
1位	美容 7,913人	美容 7,423人	美容 7,403人	美容 6,970人	美容 7,060人	美容 6,884人	美容 6,887人
2位	デザイン 6,199人	看護 6,313人	看護 6,363人	看護 5,930人	看護 6,069人	看護 5,954人	看護 5,908人
3位	看護 6,083人	デザイン 5,075人	デザイン 5,179人	デザイン 4,987人	デザイン 4,855人	デザイン 4,564人	外国語 4,540人
4位	和洋裁 5,946人	和洋裁 4,391人	和洋裁 4,333人	和洋裁 3,654人	外国語 4,049人	外国語 4,218人	和洋裁 3,952人
5位	旅行 3,764人	音楽 3,421人	音楽 3,433人	外国語 3,645人	和洋裁 3,779人	音楽 3,679人	音楽 3,936人
	平成20年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度

注) 学科分類は、巻末の「学校基本調査 専修学校の学科及び各種学校の課程のコード表」を参照。

(6) 教員数

① 教員数は24,196人で、前年度より174人増加した。10年前の平成20年度と比較すると1,320人減少した。

② 本務者・兼務者別でみると、本務者は7,418人で前年度より28人減少し、兼務者は16,778人で前年度より202人増加した。教員数に占める兼務者の割合は69.3%となった。（表52、統計表11-8）

表52 教員数

(単位：人、%)

区分	平成20年度	25	26	27	28	29	30	増減 (対前年度)	構成比
教員数	25,516	23,706	23,722	24,208	24,300	24,022	24,196	174	100.0
本務者	7,831	7,427	7,413	7,469	7,413	7,446	7,418	△28	30.7
兼務者	17,685	16,279	16,309	16,739	16,887	16,576	16,778	202	69.3

12 各種学校

(1) 学校数

- ① 学校数は156校で、前年度より2校増加した。10年前の平成20年度と比較すると22校減少した。
- ② 地域別にみると、区部は137校で2校増加し、市部は18校、郡部は1校で前年度と同数であった。
- ③ 設置者別では、私立学校のみであった。(表53、統計表12-1)

表53 地域、設置者別学校数

(単位：校、%)

区 分	平成20年度	25	26	27	28	29	30	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	178	161	157	155	152	154	156	2	100.0
(地域別)									
区 部	156	141	137	135	133	135	137	2	87.8
市 部	21	19	19	19	18	18	18	0	11.5
郡 部	1	1	1	1	1	1	1	0	0.6
島 部	—	—	—	—	—	—	—	—	—
(設置者別)									
国 立	—	—	—	—	—	—	—	—	—
公 立	—	—	—	—	—	—	—	—	—
私 立	178	161	157	155	152	154	156	2	100.0

(2) 生徒数

- ① 生徒数は26,605人で、前年度より1,909人増加した。10年前の平成20年度と比較すると3,079人減少した。
- ② 男女別では、男は13,223人で930人、女は13,382人で979人それぞれ前年度より増加した。
- ③ 地域別では、区部は23,465人で前年度より2,185人増加し、市部は3,140人で前年度より276人減少した。

(表54、統計表12-1)

表54 男女、地域、設置者別生徒数

(単位：人、%)

区 分	平成20年度	25	26	27	28	29	30	増 減 (対前年度)	構 成 比
総 数	29,684	22,185	22,233	22,068	24,038	24,696	26,605	1,909	100.0
(男女別)									
男	12,852	10,353	10,578	10,987	11,912	12,293	13,223	930	49.7
女	16,832	11,832	11,655	11,081	12,126	12,403	13,382	979	50.3
(地域別)									
区 部	25,950	18,999	19,037	18,866	20,740	21,280	23,465	2,185	88.2
市 部	3,734	3,186	3,196	3,202	3,298	3,416	3,140	△ 276	11.8
郡 部	—	—	—	—	—	—	—	—	—
島 部	—	—	—	—	—	—	—	—	—
(設置者別)									
国 立	—	—	—	—	—	—	—	—	—
公 立	—	—	—	—	—	—	—	—	—
私 立	29,684	22,185	22,233	22,068	24,038	24,696	26,605	1,909	100.0

(3) 課程別生徒数(上位5課程・男女別)

生徒数の多い課程(上位5課程)を男女別にみると、男は「外国人学校」の7,685人が最も多く、次いで「料理」、「はり・きゅう・あんま」、「予備校」、「デザイン」の順となった。女は「外国人学校」の7,808人が最も多く、次いで「料理」、「デザイン」、「看護」、「はり・きゅう・あんま」の順となった。

(表55、統計表12-2)

表55 男女別生徒数の多い課程(上位5課程)

(男)							
1位	外国人学校 5,868人	外国人学校 5,207人	外国人学校 5,315人	外国人学校 5,669人	外国人学校 6,508人	外国人学校 6,601人	外国人学校 7,685人
2位	予備校 2,276人	外国語 799人	外国語 474人	料理 582人	料理 620人	料理 519人	料理 159人
3位	予備校 841人	料理 232人	料理 230人	はり・きゅう・あんま 194人	はり・きゅう・あんま 184人	学習・補習 186人	はり・きゅう・あんま 156人
4位	はり・きゅう・あんま 236人	はり・きゅう・あんま 225人	はり・きゅう・あんま 221人	美術 176人	予備校 134人	はり・きゅう・あんま 174人	予備校 124人
5位	料理 193人	学習・補習 206人	美術 162人	学習・補習 142人	学習・補習 91人	予備校 134人	デザイン 101人
	平成20年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
(女)							
1位	外国人学校 5,753人	外国人学校 5,144人	外国人学校 5,330人	外国人学校 5,645人	外国人学校 6,506人	外国人学校 6,672人	外国人学校 7,808人
2位	外国語 4,528人	外国語 1,614人	料理 1,177人	料理 1,099人	料理 1,155人	料理 990人	料理 683人
3位	料理 1,088人	料理 1,088人	外国語 819人	美術 312人	デザイン 203人	デザイン 217人	デザイン 222人
4位	予備校 522人	美術 434人	美術 382人	音楽 165人	音楽 158人	学習・補習 195人	看護 90人
5位	音楽 458人	音楽 307人	音楽 272人	学習・補習 129人	はり・きゅう・あんま 118人	音楽 156人	はり・きゅう・あんま 85人
	平成20年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度

注) 課程の分類は、巻末の「専修学校の学科及び各種学校の課程のコード表」を参照。

(4) 教員数

- ① 教員数は3,442人で、前年度より84人増加した。10年前の平成20年度と比較すると18人減少した。
- ② 本務者・兼務者別でみると、本務者は2,062人で前年度より124人増加し、兼務者は1,380人で前年度より40人減少した。また、教員数に占める兼務者の割合は40.1%となった。(表56、統計表12-1)

表56 教員数

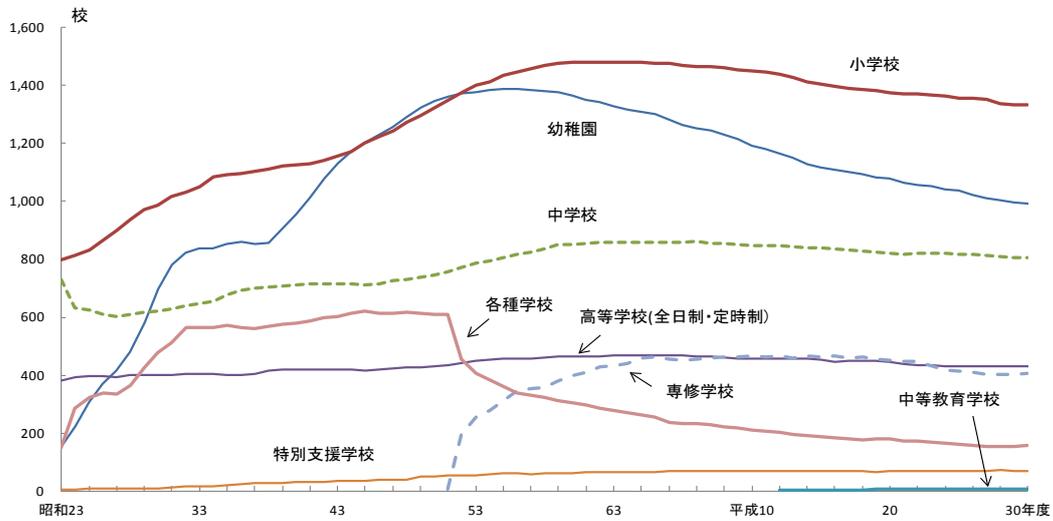
(単位:人、%)

区分	平成20年度	25	26	27	28	29	30	増減 (対前年度)	構成比
教員数	3,460	3,178	3,218	3,161	3,228	3,358	3,442	84	100.0
本務者	1,603	1,603	1,684	1,690	1,827	1,938	2,062	124	59.9
兼務者	1,857	1,575	1,534	1,471	1,401	1,420	1,380	△40	40.1

<参考図>学校数、在学者数及び教員数（本務者）の推移

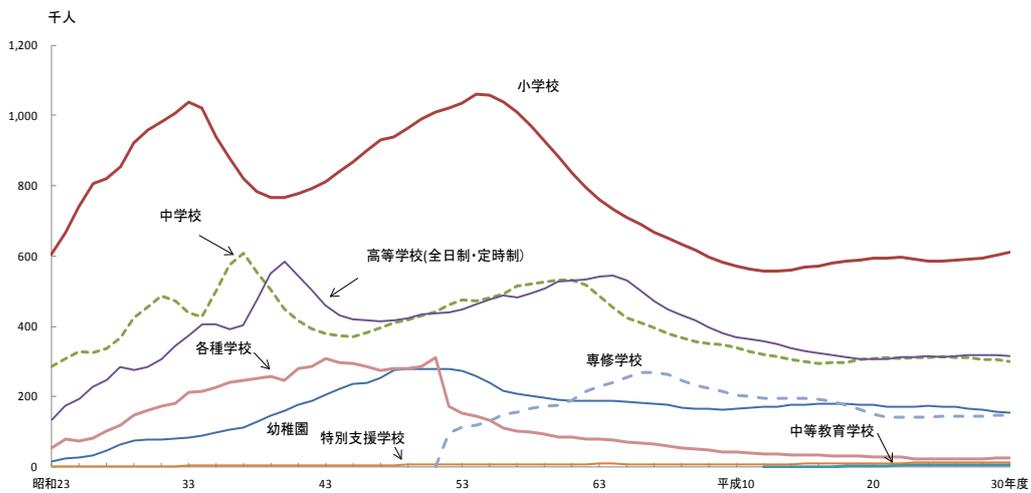
(付表 I)

参考図1 学校数の推移（昭和23年度～平成30年度）

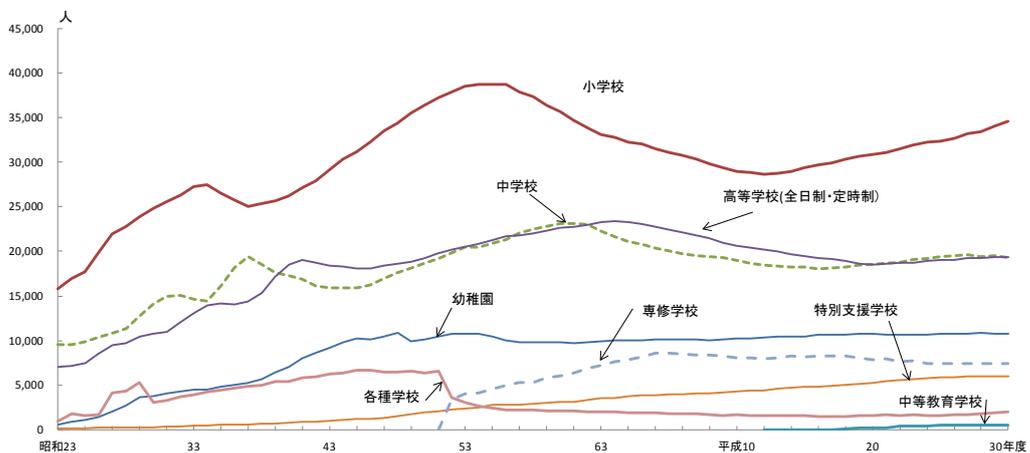


- 注1) 特別支援学校の平成18年度までは、盲・聾・養護学校の合計である。
- 注2) 専修学校は昭和51年度から設置された。
- 注3) 中等教育学校は平成11年度から設置された。

参考図2 在学者数の推移（昭和23年度～平成30年度）



参考図3 教員数（本務者）の推移（昭和23年度～平成30年度）



【卒業後の状況調査】

1 中学校

(1) 卒業者数

平成30年3月の中学校卒業者は102,257人で、前年度より1,017人減少した。

(表57、統計表13-1)

(2) 卒業者の状況

- ① 高等学校(全日制・定時制)等への進学者は100,962人で、前年度より998人減少した。
- ② 高等学校(全日制・定時制)等への進学率は98.7%で、前年度と同率であった。
- ③ 専修学校(高等課程)への進学者は378人で、前年度より28人増加した。
- ④ 専修学校(一般課程)等への入学者は143人で、前年度より7人増加した。
- ⑤ 公共職業能力開発施設等への入学者は15人で、前年度より3人減少した。
- ⑥ 卒業者に占める就職者の割合は0.1%で、前年度より0.1ポイント低下した。

(表57、統計表13-1)

(3) 就職状況

就職者総数は134人(就職者117人、進学者・入学者のうち就職している者17人)で、前年度より53人減少した。男女別の就職者総数では、例年男が女を上回っている。

(表57、図4、統計表13-1)

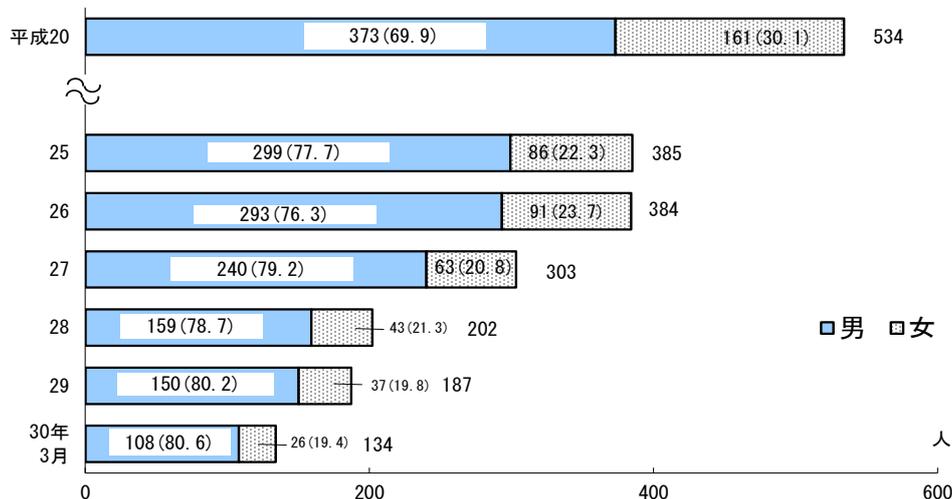
表57 状況別卒業者数(中学校)

区 分	(単位:人、%、ポイント)		
	平成29年 3月	平成30年 3月	増 減 (対前年度)
総 数	103,274	102,257	△ 1,017
高等学校等進学者(A)	101,960	100,962	△ 998
専修学校(高等課程)進学者(B)	350	378	28
専修学校(一般課程)等入学者(C)	136	143	7
公共職業能力開発施設等入学者(D)	18	15	△ 3
就職者等(E)	...	148	...
自営業主等(F)	...	62	...
常用労働者のうち無期雇用労働者(G)	...	43	...
常用労働者のうち有期雇用労働者(H)	...	26	...
臨時労働者	...	17	...
就職者(I)	174
上記以外の者	625	604	△ 21
不詳・死亡	11	7	△ 4
上記(A)～(D)のうち就職している者(再掲)(J)	13	17	4
上記H有期雇用労働者のうち雇用契約期間が一年以上、かつフルタイム勤務相当の者(再掲)(K)	...	12	...
就職者総数	187	134	△ 53
高等学校等進学率	98.7	98.7	0.0
卒業者に占める就職者の割合	0.2	0.1	△ 0.1

- 注1) 「高等学校等進学者(A)」とは、高等学校・中等教育学校後期課程・特別支援学校高等部の本科・別科及び高等専門学校へ進んだ者である。また、進学しかつ就職した者を含む。
- 2) 「専修学校(一般課程)等入学者(C)」とは、専修学校(一般課程)及び各種学校へ入学した者である。
- 3) 「就職者等(E)」のうち、「自営業主等(F)」とは、個人経営の事業を営んでいる者及び家族の営む事業に継続的に本業として従事する者をいう。「常用労働者のうち無期雇用労働者(G)」とは、雇用契約期間の定めのない者として就職した者、「常用労働者のうち有期雇用労働者(H)」とは、雇用契約期間が1か月以上で期間の定めのある者をいう。「臨時労働者」とは、雇用契約期間が1か月未満で期間の定めのある者をいう。
- 4) 平成29年3月以前の「就職者(I)」は、雇用契約期間が1年未満で期間の定めのある者及び雇用契約期間の長さにかかわらず短期間勤務の者を含まない。また、「就職者総数」とは、卒業者のうち「就職者(I)」及び「上記(A)～(D)のうち就職している者(再掲)(J)」を合計した者である。
- 5) 平成30年3月の「就職者総数」とは、「自営業主等(F)」、「常用労働者のうち無期雇用労働者(G)」、「上記(A)～(D)のうち就職している者(再掲)(J)」及び「上記H有期雇用労働者のうち雇用契約期間が一年以上、かつフルタイム勤務相当の者(再掲)(K)」を合計した者である。
- 6) 「上記以外の者」とは、進学も就職もしていない者である(外国の高等学校等に入学した者、家事手伝いなど)。
- 7) 増減数の総数と各項目の増減数の合計は、比較できない項目があるため、一致しない。

図4 男女別就職者総数の推移(中学校)

()内は、構成比%



2 義務教育学校

(1) 卒業生数

平成30年3月の義務教育学校卒業生は697人で、前年度より46人減少した。

(統計表 14-1、表 58)

(2) 卒業生の状況

- ① 高等学校（全日制・定時制）等への進学者は690人で前年度より50人減少した。
- ② 高等学校（全日制・定時制）等への進学率は99.0%で前年度より0.6ポイント低下した。
- ③ 専修学校（高等課程）への進学者は0人であった。
- ④ 専修学校（一般課程）等への入学者は0人であった。
- ⑤ 公共職業能力開発施設等への入学者は0人であった。

(表 58、統計表 14-1)

(3) 就職状況

就職者総数は0人であった。

(表 58、統計表 14-1)

表58 状況別卒業生数（義務教育学校）

(単位：人、%、ポイント)

区 分	平成29年 3月	平成30年 3月	増 減 (対前年度)
総 数	743	697	△ 46
高等学校等進学者(A)	740	690	△ 50
専修学校（高等課程） 進 学 者 (B)	—	—	—
専修学校（一般課程） 等 入 学 者 (C)	1	—	△ 1
公共職業能力開発施設 等 入 学 者 (D)	—	—	—
就 職 者	—	—	—
上 記 以 外 の 者	2	7	5
不 詳 ・ 死 亡	—	—	—
上記(A)～(D)のうち就 職している者（再掲）	—	—	—
就 職 者 総 数	—	—	—
高等学校等進学率	99.6	99.0	△ 0.6
卒業生に占める就職者 の 割 合	—	—	—

注1) 「高等学校等進学者」には、中等教育学校後期課程本科、高等専門学校、特別支援学校高等部への進学者を含む。

2) 「上記以外の者」とは家事手伝い、外国の高等学校等に入学した者、各項目に該当せず進路が未定の者である。

3) 「就職者総数」とは、「就職者」と「上記(A)～(D)のうち就職している者（再掲）」の合計である。

3 高等学校（全日制・定時制）

表59 状況別卒業生数（高等学校
（全日制・定時制））

(1) 卒業生数

平成30年3月の高等学校（全日制・定時制）卒業生は101,782人で、前年度より544人減少した。

(表59、統計表15-1)

(2) 卒業生の状況

- ① 大学等への進学者は65,863人で、前年度より1,592人減少した。
- ② 大学等への進学率は64.7%で、前年度より1.2ポイント低下した。
- ③ 専修学校（専門課程）への進学者は10,839人で、前年度より1,201人減少した。また、進学率は10.6%で、前年度より1.2ポイント低下した。
- ④ 専修学校（一般課程）等への入学者は7,842人で、前年度より1,855人増加した。
- ⑤ 公共職業能力開発施設等への入学者は312人で、前年度より8人減少した。
- ⑥ 卒業生に占める就職者の割合は6.5%で前年度より0.2ポイント低下した。

(表59、統計表15-1、15-2)

区 分	(単位：人、%、ポイント)		
	平成29年 3月	平成30年 3月	増 減 (対前年度)
総 数	102,326	101,782	△ 544
大学等進学者(A)	67,455	65,863	△ 1,592
うち大学学部	65,028	63,550	△ 1,478
うち短期大学本科	2,340	2,217	△ 123
専修学校(専門課程) 進 学 者 (B)	12,040	10,839	△ 1,201
専修学校(一般課程) 等 入 学 者 (C)	5,987	7,842	1,855
公共職業能力開発 施設等入学者(D)	320	312	△ 8
就 職 者	6,840	6,567	△ 273
一時的な仕事に 就いた者	612	489	△ 123
上記以外の者	9,055	9,860	805
不詳・死亡	17	10	△ 7
上記(A)～(D)のうち就職 している者(再掲)	9	3	△ 6
就 職 者 総 数	6,849	6,570	△ 279
大学等進学率	65.9	64.7	△ 1.2
専修学校(専門課程) 進 学 率	11.8	10.6	△ 1.2
卒業生に占める就職者 の 割	6.7	6.5	△ 0.2
一時的な仕事に就いた 者 の 割 合	0.6	0.5	△ 0.1

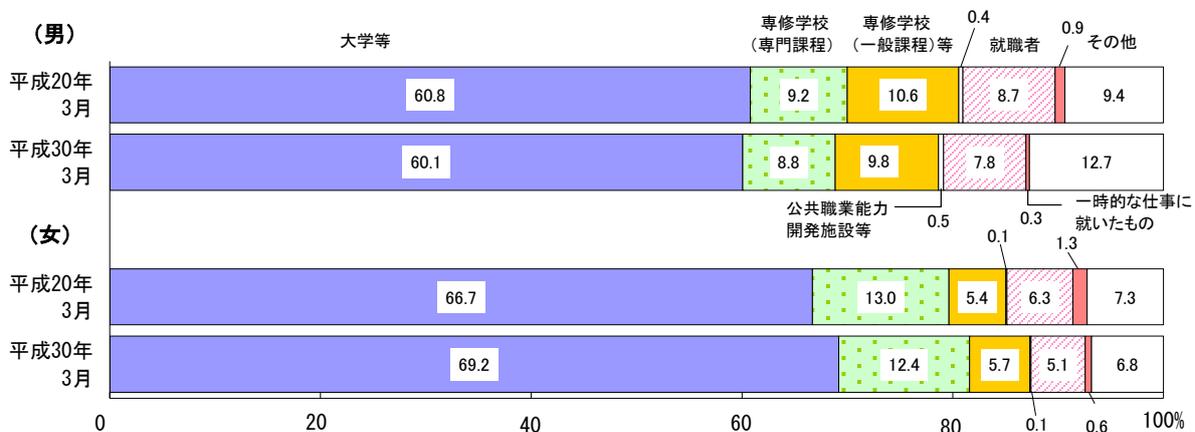
注1) 「大学等進学者」には、大学・短大の別科、高等学校専攻科、特別支援学校高等部専攻科への進学者を含む。
2) 「上記以外の者」とは家事手伝い、外国の大学等に入学した者、各項目に該当せず進路が未定の者である。
3) 「就職者総数」とは、「就職者」と「上記(A)～(D)のうち就職している者(再掲)」の合計である。

(3) 状況別卒業生の割合（10年前との比較）

状況別卒業生の割合を10年前の平成20年度と比較すると、大学等進学者の割合は、男は0.7ポイント低下し、女は2.5ポイント上昇した。

(図5、統計表15-1)

図5 状況別卒業生の割合（10年前との比較）



注) 「就職者」には、進学しながら就職している者を含まない。

(4) 就職状況

- ① 就職者総数は6,570人(就職者6,567人、進学者・入学者のうち就職している者3人)で前年度より279人減少した。
- ② 卒業者に占める就職者の割合は6.5%で前年度より0.2ポイント低下した。男女別では、男は7.8%、女は5.1%となった。
- ③ 職業別就職者総数は、「生産工程従事者」が1,209人で就職者全体の18.4%と最も多く、次いで「販売従事者」が1,030人、「サービス職業従事者」が986人、「事務従事者」が932人の順となった。
- ④ 産業別就職者総数は、「製造業」が1,203人で就職者全体の18.3%と最も多く、次いで「卸売業, 小売業」が1,126人、「運輸業, 郵便業」が786人の順となった。

(表 59、図 6、7、統計表 15-1、15-7、15-9)

図6 職業別就職者総数(平成30年3月)

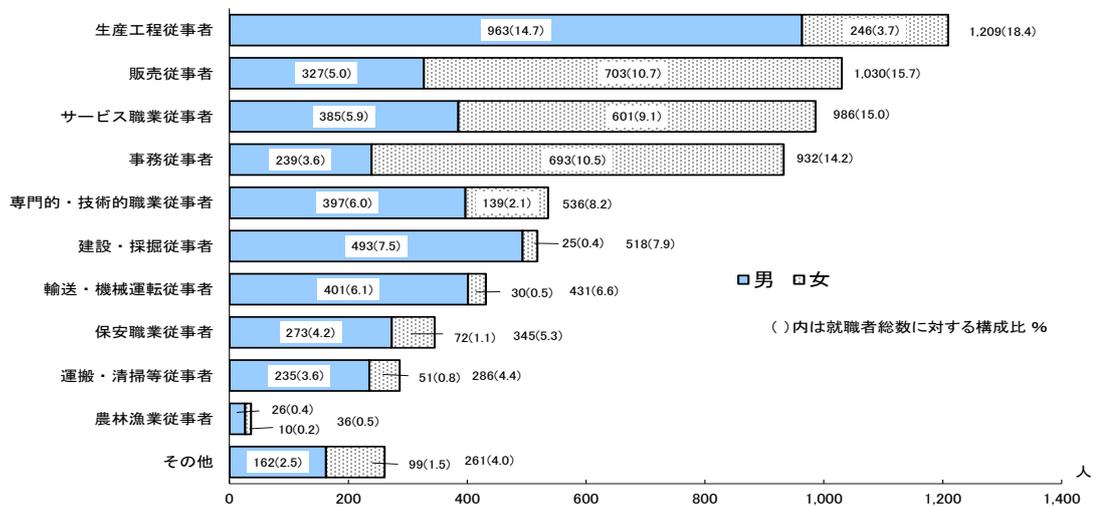
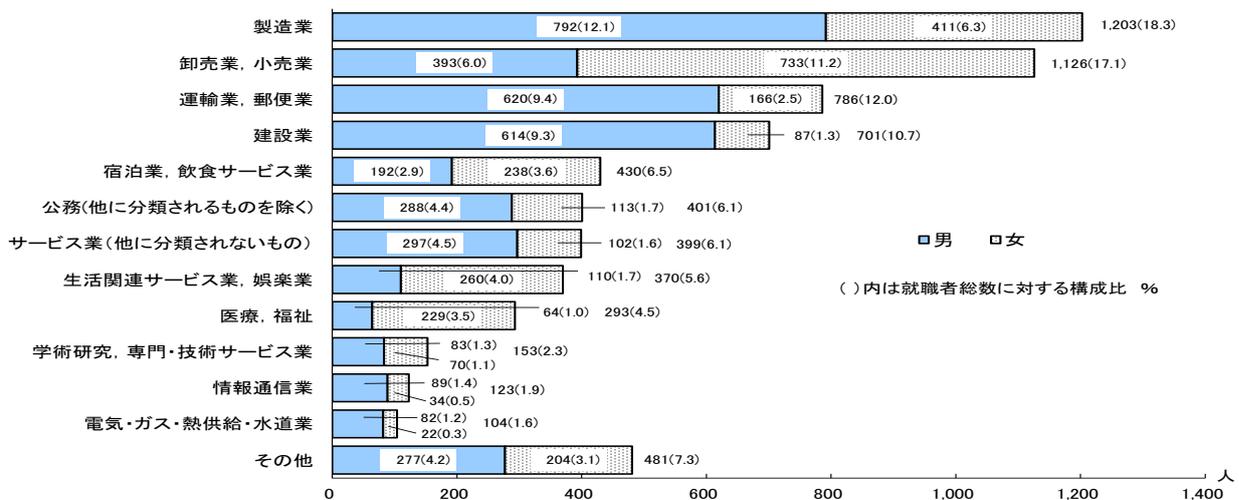


図7 産業別就職者総数(平成30年3月)



注) 「その他」には、農業, 林業, 漁業, 鉱業, 採石業, 砂利採取業, 金融業, 保険業, 不動産業, 物品賃貸業, 教育, 学習支援業, 複合サービス事業, 左記以外のものを含む。

4 中等教育学校

(1) 前期課程の卒業生数

平成30年3月の中等教育学校前期課程の卒業生は1,196人で、前年度より13人増加した。

(表60、統計表17-1)

(2) 前期課程の卒業生の状況

- ① 高等学校(全日制・定時制)等への進学者は1,193人で、前年度より11人増加した。
- ② 高等学校(全日制・定時制)等への進学率は99.7%で、前年度より0.2ポイント低下した。

(表60、統計表17-1)

(3) 前期課程の就職状況

就職者総数は0人であった。

(表60、統計表17-1)

表60 前期課程の状況別卒業生数(中等教育学校)

(単位:人、%、ポイント)

区 分	平成29年 3月	平成30年 3月	増 減 (対前年度)
総 数	1,183	1,196	13
高等学校等進学者(A)	1,182	1,193	11
専修学校(高等課程) 進 学 者 (B)	—	—	—
専修学校(一般課程) 等 入 学 者 (C)	—	—	—
公共職業能力開発施設 等 入 学 者 (D)	—	—	—
就 職 者	—	—	—
上 記 以 外 の 者	1	3	2
不 詳 ・ 死 亡	—	—	—
上記(A)~(D)のうち就 職している者(再掲)	—	—	—
就 職 者 総 数	—	—	—
高 等 学 校 等 進 学 率	99.9	99.7	△ 0.2
卒 業 生 に 占 め る 就 職 者 の 割 合	—	—	—

注1) 「高等学校等進学者」には、中等教育学校後期課程本科、高等専門学校、特別支援学校高等部への進学者を含む。

2) 「上記以外の者」とは家事手伝い、外国の高等学校等に入学した者、各項目に該当せず進路が未定の者である。

3) 「就職者総数」とは、「就職者」と「上記(A)~(D)のうち就職している者(再掲)」の合計である。

(4) 後期課程の卒業生数

平成30年3月の中等教育学校後期課程の卒業生は1,146人で、前年度より10人増加した。

(表61、統計表17-2)

(5) 後期課程の卒業生の状況

- ① 大学等への進学者は889人で、前年度より21人減少した。
- ② 大学等への進学率は77.6%で、前年度より2.5ポイント低下した。
- ③ 専修学校(専門課程)への進学者は12人で、前年度より30人減少した。また、進学率は1.0%で、前年度より2.7ポイント低下した。
- ④ 専修学校(一般課程)等への入学者は212人で、前年度より79人増加した。
- ⑤ 公共職業能力開発施設等への入学者は3人で、前年度より3人増加した。
- ⑥ 卒業生に占める就職者の割合は0.3%で、前年度と同率であった。

(表61、統計表17-2)

(6) 後期課程の就職状況

就職者総数は3人(就職者3人)で、前年度と同数であった

(表61、図8、統計表17-2)

表61 後期課程の状況別卒業生数(中等教育学校)

区分	(単位:人、%、ポイント)		
	平成29年 3月	平成30年 3月	増減 (対前年度)
総数	1,136	1,146	10
大学等進学者(A)	910	889	△21
うち大学学部	903	885	△18
うち短期大学本科	7	3	△4
専修学校(専門課程)進学者(B)	42	12	△30
専修学校(一般課程)等入学者(C)	133	212	79
公共職業能力開発施設等入学者(D)	—	3	3
就職者	2	3	1
一時的な仕事に就いた者	—	—	—
上記以外の者	49	27	△22
不詳・死亡	—	—	—
上記(A)~(D)のうち就職している者(再掲)	1	—	△1
就職者総数	3	3	0
大学等進学率	80.1	77.6	△2.5
専修学校(専門課程)進学率	3.7	1.0	△2.7
卒業生に占める就職者の割合	0.3	0.3	0.0
一時的な仕事に就いた者の割合	—	—	—

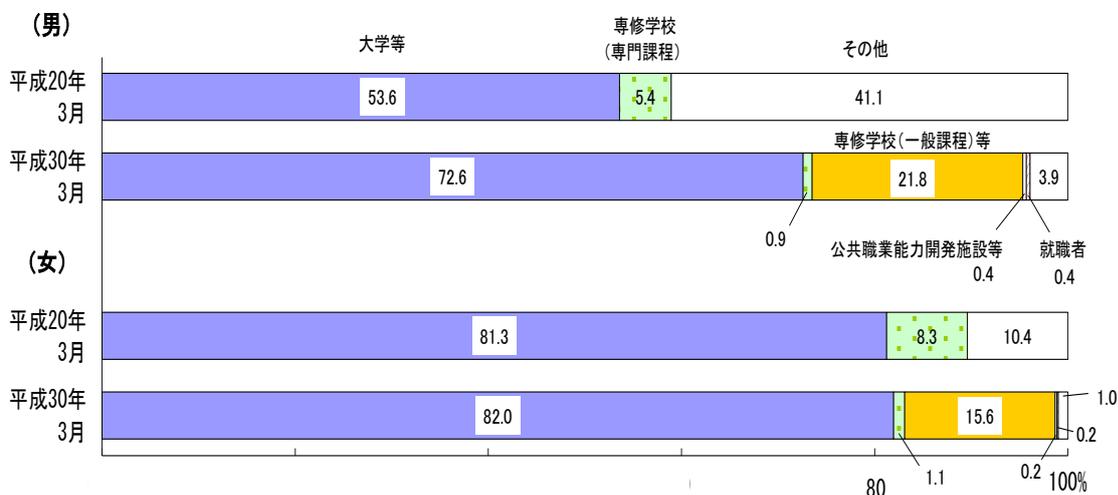
注1) 「大学等進学者」には、大学・短大の別科、高等学校専攻科、特別支援学校高等部専攻科への進学者を含む。
 2) 「上記以外の者」とは家事手伝い、外国の大学等に入学した者、各項目に該当せず進路が未定の者である。
 3) 「就職者総数」とは、「就職者」と「上記(A)~(D)のうち就職している者(再掲)」の合計である。

(7) 後期課程の状況別卒業生の割合(10年前との比較)

後期課程の状況別卒業生の割合を10年前の平成20年度と比較すると、大学等への進学者の割合は男女ともに上昇した。

(図8、統計表17-2)

図8 後期課程の状況別卒業生の割合(10年前との比較)



注) 「就職者」には、進学しながら就職している者を含まない。